

1.計画名称

茅野市・原村生活交通確保維持改善計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	(2022年度評価)地域内公共交通の再構築に取り組めた。 (総括評価)地域公共交通計画(マスタープラン)の策定に着手している。2023年度に計画の策定が完了し、計画に基づき地域内の公共交通の充実に取り組む。
今後の重点化 施策番号	1	説明	新たな公共交通の体系はできたものの、継続して改善に取り組む必要がある。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域内公共交通の構築	おおむね順調	(2022年度評価) 「のらざあ」の本格運行を移行期間を設けてR4.10から開始した。新たに通学通勤バスの運行をR4.4から開始した。 (総括評価) 13の路線バスを廃止し、「のらざあ」と通学通勤バスの運行開始するなど地域内の公共交通の再構築を図った。	(2022年度評価) 新たに運行を開始した「のらざあ」と通学通勤バスのうち、特に「のらざあ」については、システムの不具合の改善や運行形態(予約時間の幅、迂回時間の設定)の見直しなど、継続して取り組む必要がある。 (総括評価) 「のらざあ」は、これまでにない公共交通であり、茅野市に馴染んだ運行形態となるよう、市民、運行事業者、行政で作り上げていく。	・路線バスの廃止 ・「のらざあ」と通学通勤バスの運行の開始
2					
3					

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			